

令和7年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	世界遺産保存活用事業				事業番号	008-068	
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	世界遺産	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
			有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠			

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	市民、来訪者				対象数	単位
						約81万	人
7	事業の目的	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値と維持保存に対する理解と意識を高める取組を通じて、古墳群を人類共通の資産として保存・継承し、また、来訪者が周遊できる環境を整備することで、古墳群を活かした都市魅力の向上を推進する。					
8	事業内容	○ 百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議（大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市） ・「『百舌鳥・古市古墳群』世界遺産登録5周年記念イベント」を令和6年7月6日・7日にあべのハルカスで開催。 ○ 「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会」や民間企業等との連携 ・世界遺産・百舌鳥古墳群 特別公開「古墳に登って古墳を楽しく学ぼう」を令和7年3月22日に実施。 ○ 古墳サミット ・「世界遺産登録5周年記念 古墳サミット」を令和6年11月30日にフェニーチェ堺で開催。 ○ 市民講座 ・百舌鳥古墳群魅力発掘講座を令和7年1月18日、25日の2回、堺市産業振興センターで開催。 ○ 古墳群の周遊促進 ・大仙公園周辺において、来訪者の安全確保のため、人的警備を実施。 ・スマートフォン・タブレット向け周遊支援アプリを保守・運用。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	委託業務の受注業者、世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会、百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	講演会等の参加者数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	2,100	2,300	2,500	2,500
			実績値	1,953	2,741		
	達成率	93%	119%				
当該指標を選定した理由		講演会等事業に多くの方々に参加していただくことが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		講演会等の参加者数					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	講演会、PRイベント等の開催数	回		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	5	5	5	
			実績値	4	5		
	達成率	80%	100%				
当該指標を選定した理由		情報発信の機会を設けることが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		開催予定している講演会等の回数					

令和7年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号	008-068
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	72,577	136,270	42,502	37,577	43,498
	財 国支出金	0	0	0		0
	源 府支出金	0	0	0		0
	内 市債	0	0	0		0
	記 その他（財産収入、寄附金、繰入金）	47,608	111,891	4,514	37,544	13,575
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	24,969	24,379	37,988	33	29,923
14	人件費（b）	27,880	27,540	30,780	30,780	31,920
15	年間経費（c）=(a)+(b)	100,457	163,810	73,282	68,357	75,418

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	事業費内訳	会計年度任用職員報酬、期末手当、費用弁償（通勤費）		6,912	0	堺市世界遺産保全活用推進事業補助金	1,174	0		
		R6	決算	6,590	6,590		R7	予算	1,400	0
		謎解きイベント（報償費、印刷製本費、委託料）		0	0	世界遺産登録石碑設置工事	0	0		
		R6	決算	2,340	0		R6	決算	0	0
		R7	予算	40	0	百舌鳥古墳群周遊アプリ運営委託料	957	0		
		R6	決算	40	40		R7	予算	5,000	0
		世界文化遺産地域連携会議負担金		272	0	雑踏警備委託料	7,326	0		
		R6	決算	618	618		R6	決算	957	957
		R7	予算	10,684	0	その他	10,212	33		
		R6	決算	10,275	10,275		R7	予算	7,326	7,326
		R7	予算				R6	決算	10,212	33
							R7	予算	8,952	4,117

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 講演会等参加者数	人	1,953	2,741
	② 上記①にかかる年間経費	千円	4,825	10,052
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	2,471	3,667
算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和6年度は世界遺産登録5周年という節目の年であり、大阪・関西万博への出展コンテンツの整備なども重なったことから、事業目的の達成に向けた年間経費が増加している。（ただし、事業費全体としては、令和6年度にふるさと納税寄附金の世界遺産保全活用推進基金への積立てを行わなかったため、前年より減少している。） 「世界遺産登録5周年記念 古墳サミット」では、定員1,700人を上回る申込みを獲得し、参加者数を大きく伸ばしたことから、企画内容及び広報戦略を効果的に設定できたと考える。 今後は、大阪・関西万博に向けた投資を最大限に活かし、PRや出展コンテンツを活用した誘客の取組を行う。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	「世界遺産・百舌鳥古墳群 特別公開」では、晴天にも恵まれたことから参加者数が増加し、堺市基本計画2025のKPIである「大仙公園エリアへの来訪者数」に寄与した。 また、保存活用会議での「世界遺産登録5周年記念イベント」や、古墳サミット、市民講座の実施は大仙公園エリアでの取組ではないものの、百舌鳥・古市古墳群への誘客につながるものであり、KPIの達成に寄与しているものと考えている。 次年度は、更なる誘客のため、新たに大阪・関西万博での誘客PRや謎解きイベントの開催、世界遺産石碑の設置などに取り組み、KPIの達成をめざす。
----	--